

独立行政法人産業技術総合研究所

平成21年度

No.	受入研究ユニット名	受入希望学科、専攻名	人数	受入期間	研修内容	実習場所	要望等
1	地圏資源環境研究部門	創造理工学部 環境資源工学科 3年生	最大3名	8月17日～8月28日	○花崗岩石材の品質評価に関する研究 研修内容 ・透水性の評価(吸水率・水分蒸発量など測定) ・非破壊検査(弾性波速度・帯磁率・自然β線・自然γ線の測定) ・劣化石材の事例研究(目視観察や弾性波速度測定) ・茨城県内採石場・霊園などの視察・現地調査 分野:地質・土木・建築・素材	・茨城県つくば市東1-1-1 ・桜川市・笠間市周辺採石場・霊園など	他大学等から受入れ照会にも返答しており、応募者多数の場合は調整します。
2	生物機能工学研究部門	創造理工学部 環境資源工学科 3年生	3名	H21.8.17-28 または H21.9.7-18 のうちの1週間	○人工タンパク質の分子設計	茨城県つくば市東 1-1-1	化学、生物学の基礎的理解があると望ましい
3	環境化学技術研究部門	創造理工学部 環境資源工学科 3年生	3名以内	8月1日-9月4日の内2週間程度	○光を用いる有機材料の表面改質	茨城県つくば市東1-1-1	複数の場合は同一時期。有機化学や有機材料に興味がある意欲の有る者。
4	人間福祉医工学研究部門	創造理工学部 環境資源工学科 3年生	1~2名	平成21年8月1日から9月20日	○再生医療を目的とした医療用材料の高機能化に関わる実習	茨城県つくば市東1-1-1	最低5日間、月～金連続で活動できること。
5	メタンハイドレート研究センター	創造理工学部 環境資源工学科 3年生	数名	8月後半から9月前半の2週間	○ガスハイドレートの実験室的合成およびラマン分光などの実験を通じて、ガスハイドレートの基礎物性・構造解析法等について技術習得すると共に、その平衡物性・結晶工学的特徴などを理解する。 ○「メタンハイドレート堆積物の物性評価手法の習得」 内容:天然メタンハイドレート模擬堆積物を用い、力学特性や生産シミュレーションなどの評価手法を習得するとともに、天然ガスハイドレート堆積物特有の諸物性を理解する。	茨城県つくば市小野川16-1	なし
6	メタンハイドレート研究センター	創造理工学部 環境資源工学科 3年生	数名	8月後半から9月前半の2週間	○ガスハイドレートの実験室的合成、ラマン分光、X線回折およびガスクロマトグラフなどの実験を通じて、ガスハイドレートの基礎物性・構造解析法等について技術習得すると共に、その平衡物性・結晶工学的特徴などを理解する。 ○「メタンハイドレート堆積物の物性評価手法の習得」 内容:天然メタンハイドレート模擬堆積物を用い、孔隙率、浸透率、力学特性やCTイメージングによる分解動特性などの評価手法を習得するとともに、天然ガスハイドレート堆積物特有の諸物性を理解する。	札幌市豊平区月寒東2-1 7-2-1	なし